

# ムササビだより

Shizuoka Pre.Forest Park 静岡県立森林公園季刊誌 9号 2018・夏



森林公園  
施設ガイド  
Part 4

### 小さなお子さまも遊べる 木製遊具 冒険の森・かおりの広場

園内「冒険の森」「かおりの広場」には、小さなお子さまも遊べる木製遊具があります。自然豊かな森の中で、ご家族そろってお楽しみください。



かおりの広場



## 静岡県立森林公園 ってどんなところ?

天然アカマツ林や湧水湿地のある遠州地域ならではの自然環境の森です。1000種以上の植物や80種におよぶ野鳥、さまざまな昆虫類など、豊かな自然に恵まれています。森の散策はもちろん、大人から子どもまで楽しめる、自然やクラフトに関するプログラムも盛りだくさん。デイキャンプ設備もあります。

## ビジターセンター バードピア浜北

展示、自然情報の発信、自然体験型プログラムの提供などを通じて、静岡県立森林公園の自然の魅力を発信しています。

- 入館料 無料
- 開館時間 9:00~16:30
- 休館日 毎週水曜(祝日の場合は翌日) 12/29~1/3

■お問合せ ☎053-583-0443

## ドッグランではありません 動物除けの柵内に ペットを放さないで



園内には、イノシシなどの動物除けを目的として設置されている柵があります。この柵内を含め、**園内全域、ペットの放し飼いは固く禁止**しています。野生鳥獣保護および環境保全のため、また他のお客様へのご迷惑となるため、ペット同伴の際は、リードをつけていただきますよう、ご理解・ご協力をお願いします。なお、ペットの放し飼いを目撃された方はバードピア浜北までご連絡ください。☎053-583-0443

※違反すると浜松市条例 22号に基づき、罰金または料金が処せられる場合があります。

## 木工体験館

気軽に木工作業を楽しむことができます。キット作品でも、オリジナル作品でも。工具はそろっているので、手ぶらでどうぞ!

- 開館日  
＜行事開催日＞ 月・木・土  
＜一般開放日＞ 金・土・日
- 開館時間：9:00~16:30  
初めて利用になる方は「初心者利用講習」受講が必要です。

■お問合せ ☎053-583-1559

静岡県立  
森林公園の

## いろんなトンボを見てみよう!



谷すじに流れる小さな沢、湿地、大きな池と、いろいろなタイプの水辺がそろそろ森林公園。ここにはたくさんのトンボが暮らしています。今回は園内でよく見られる種や、特徴的な種を中心にご紹介します。

日本一  
ちっちゃな  
トンボ!

実際の大きさは  
このくらい

## ハッチョウトンボ

- 時期 5~8月
- 場所 スポーツ広場東側湿地

丈の短い草などが生える湿地で見られる。頭から胴体の先までがおよそ2センチととても小さい。当園では、ハッチョウトンボの生息する湧水湿地環境の保全に取り組んでいる。

♀  
♀は黄色と褐色の縞模様。

♂  
成熟した♂は全身真っ赤になる。縄張りを張り、♀を待つ。

## 産卵スタイルいろいろ

種によって産卵方法が違います。ここに挙げたもののほかに、飛びながら産む種、水にもぐって産む種などがあります。

未成熟(交尾の準備ができていない成虫)の♂の体は黄色。

♀は腹部で打水し、卵を飛ばす。♂がその上で見張っていることが多い。

♂♀が連結したまま植物に産卵する。

♀が単独で植物に産卵する。

♀が単独で朽木などに産卵する。



オオシオカラトンボ



キイトンボ



クロスジギンヤンマ



サラサヤンマ

写真：齋藤正志



緑に輝く体

### アサヒナカワトンボ

時期 4月中旬～7月中旬  
場所 うぐいす谷周辺の水路など

緑色光沢が美しい。翅の色が褐色、橙色、透明なタイプがあるが、当園で見られるのは、透明タイプ。体に白粉が吹く。成熟した♂の縁紋は赤色、♀は白色。

### ハグロトンボ

時期 6月下旬～9月上旬  
場所 うぐいす谷周辺の水路など

水辺にひらひらと飛び、草などに止まって、翅をゆっくりと開いたり閉じたりしている。翅は光沢のない黒色。縁紋はない。



黄色い模様が互い違いに並ぶ

### ムカシヤンマ

時期 4月中旬～7月  
場所 うぐいす谷、三番池など

樹林に囲まれた湿地環境に暮らす。セミのように木にとまる姿もよく見かける。当園では多く見られる。



日本一大きなトンボ

写真：森田剛則

### オニヤンマ

時期 5月中旬～10月中旬  
場所 うぐいす谷、三番池など

日本一大きなトンボ。腹部は黄色い模様が等間隔にある。小さな流れのある水辺を行き来する。



胸に黒い線が2本ある

### クロスジギンヤンマ

時期 4月～7月  
場所 うぐいす谷など

春から初夏にかけてよく見られる。♂は腹部の黒地に青色の斑点、♀は黒地に黄緑色の斑点があり美しい。



### ギンヤンマ

時期 5月～10月  
場所 うぐいす谷など

♂は胸の緑色と腹部の水色が目立つ。脚の腿節は赤褐色。

ものさしみたい？



脛節の白が目立つ

### モノサシトンボ

時期 5月中旬～9月中旬  
場所 うぐいす谷など

腹部に定規のように等間隔でついた白色の模様がポイント。



黄色いトンボ

### キイトンボ

時期 6月下旬～9月上旬  
場所 三番池など

♂は腹部先端に黒色の模様がある。



成虫で冬を越す

### ホソミイトンボ

時期 1年中  
場所 うぐいす谷など

夏型と越冬型がある。越冬型は秋に羽化し、冬を越して春に成熟する。

### ショウジョウトンボ

時期 5月～10月  
場所 三番池など

成熟した♂は顔や脚まで真っ赤になる。

### マユタテアカネ

時期 7月～11月  
場所 三番池など

顔面に黒い斑点が2つあるのが特徴。

赤いトンボ

「赤とんぼ」とはアカネのグループ（アカネ属）のトンボをさしますが、赤いトンボはほかにもいます。

似た者同士



6節まで白粉が吹く

♂



腹部先端が黒色

♀

### シオカラトンボ

時期 5月～10月  
場所 うぐいす谷、三番池など

♂は白粉を吹く。「むぎわらトンボ」とは♀のこと。



全体に青粉が吹く  
翅のつけ根が黒い  
複眼は黒っぽい  
胸は青色

♂



翅のつけ根が黒い  
胸の黒色が太い  
腹部先端の黒色部分が多い

♀

### オオシオカラトンボ

時期 6月～9月  
場所 うぐいす谷、三番池など

♂は青粉を吹く。翅のつけ根に黒い斑紋がある。



全体に白粉が吹く  
胸の模様は黄色と黒色

♂



胸の模様は黄色と黒色  
腹部は黄色と黒色

♀

### シオヤトンボ

時期 4月～7月上旬  
場所 うぐいす谷、三番池など

春まっ先に羽化する。シオカラトンボに比べてやや小型。縁紋は黄褐色。



渡るトンボ

### ウスバキトンボ

時期 6月～10月  
場所 パードピア前など

世界で最も広く分布する。短期間で世代交代しながら北上する。群れで飛ぶ姿が見られる。



チョウ？トンボ？

### チョウトンボ

時期 6月～9月  
場所 西ノ谷奥池、スポーツ広場など

チョウのように翅の幅が広い。翅の青色～紫色の光沢が美しい。



写真：野澤利治



写真：森田剛則



### ナツアカネ

時期 7月～11月  
場所 三番池など

成熟した♂は胸や顔も赤くなる。



### ヒメアカネ

時期 7月～11月  
場所 三番池など

小型のトンボ。♂は顔面が白く、♀は黄白色。

参考文献：「日本のトンボ（文一総合出版）」尾園 暁・川島逸郎・二橋 亮 「ぜんぶわかる！トンボ（ポプラ社）」尾園 暁著、二橋 亮 監修